

# 野良猫被害調査アンケート添付資料

## そもそも地域猫 (TNR) 活動とは？

地域猫 (TNR) 活動とは、飼い主がいない猫による被害を防ぐ目的で以下の3つことを行い、特にその猫の情報を把握した状態を続けて管理状態を継続することです。猫の習性 (グループ単位でのテリトリー形成) を利用して猫の繁殖を食い止め、**被害拡大防止**と**被害減少**を図る取り組みのことです。



### Trap (トラップ) : 捕獲すること

- ・猫がけがをしないように気をつける
- ・連絡先、目的などを書いた張り紙をつける
- ・捕獲機を仕掛けている間、その場所から離れない
- ・猫が捕獲機に入ると、速やかに布で捕獲機全体を包み込んで猫を安心させる



<どうぶつ基金 HP の QR>



### Neuter (ニュート) : 不妊手術のこと

- ・不妊手術済みの目印として、猫の耳先をVカットします
- ・全身麻酔がかけられているので、猫は痛くありません。
- ・出血もほとんどありません。

すでにボランティア実施中

### Return (リターン) : 猫を元の場所に戻すこと

- ・猫ボランティアさんは術後経過観測をすること
- ・猫は置き餌をせずに、猫が食べ終わるのを待ち、後片付けと掃除をすること
- ・捕獲もれの猫は速やかに捕獲してTNRを行うこと

## M anagement

- ・最近ではここに **Management** が追加され、重要視されているようです
- ・詳細は「**地域猫の動向を管理 (Management) し、拡大防止へ**」を参照

## TNR

成功の3原則

### スグやる

即行

猫は1年に3回出産することができ、一度に5~7頭の仔猫を産むことができます。生まれた仔猫は6カ月すると妊娠が可能な年齢になり孫猫を産みます。TNRをゆっくり行っている場合は、猫の繁殖スピードに追いつけません。

徹底

### 全部やる

90%の猫にTNRをしても、残り10%の猫からあつという間に頭数が増えてしまいます。だいたい満足するのではなく、その地域の猫100%にTNRを行うことが大切です。

継続

### 続ける

100%を目指してTNRを行っても、捕獲漏れや新入りが見つかります。その都度、未手術の猫を見つけ素早く対応していく**管理体制を維持**できれば殺処分ゼロが実現可能になります。

出典元：(公財) どうぶつ基金 HP

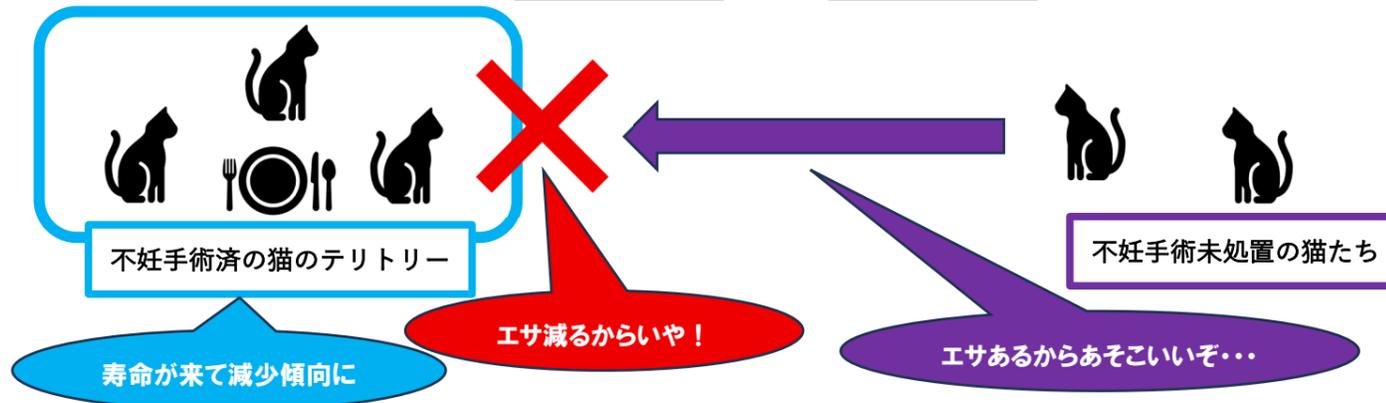
## 地域猫の動向を管理 (Management) し、拡大防止へ

### ○不妊手術を行い、繁殖しないようにする (TとN)

- ・すでにボランティアチームのご厚意により実施していただいております、かなりの高水準を維持している
- ・今後対応に必要な費用等は、自治会から行政機関へ申請手続きを行い、助成を得る方針

### ○エサは決められた方法で与え、猫のテリトリーを維持する (拡大を防ぐ) [M]

- ・「エサがある箇所に複数の決まった猫が住みつく」習性を利用し、不妊手術済みの猫だけのテリトリーにする
- ・不妊手術済みであれば繁殖の可能性がなくなり、被害拡大を確実に防げる
- ・テリトリーを維持すると、テリトリー外の猫 (不妊手術未処置猫) がテリトリー内の猫によって排除される
- ・エサが定期的に提供されることで、**衛生問題にも配慮**ができ、**被害拡大を防げる**



### ○猫のトイレを常設し、被害者宅の庭等で排泄しないように誘導し、被害軽減を目指していく [M]

- ・猫は「餌場の近くで普段排泄する箇所」を好むとのこと (落ち着いて排泄できると思うよう)
- ・したがって、庭で排泄物を見つけ次第廃棄する必要があります
- ・そのかわり、**落ち着いて排泄できる箇所として「猫のトイレを常設」**し、被害軽減を目指していく

### ○対策済みの猫は確実な情報をもって管理し、新規参入を察知次第不妊手術へ [M]

- ・すでにボランティアチームにより「不妊手術のカルテ」「個体ごとの写真」などで確実に管理中
- ・ボランティアチームにより具体的な頭数の把握、譲渡の可能性の模索も合わせて実施中
- ・チームは対応中の個体についても情報をつかんでおり、非常に高い管理体制を維持していただいている

## 野良猫の特徴

### ○寿命は3~5年とされている

- ・飼い猫はその3~4倍の寿命で、自然的な理由で寿命が短いというのが定説のようである

### ○エサはなんでも、時には生ごみ (残飯) も食べる

- ・小動物、カエルやヘビ、時には虫や魚も食べるようで、完全に雑食である
- ・生ごみですらも食料になるとのことであるため、普段のごみ処理にも一定の配慮が必要か

○概ねこのエリアで被害が大きい

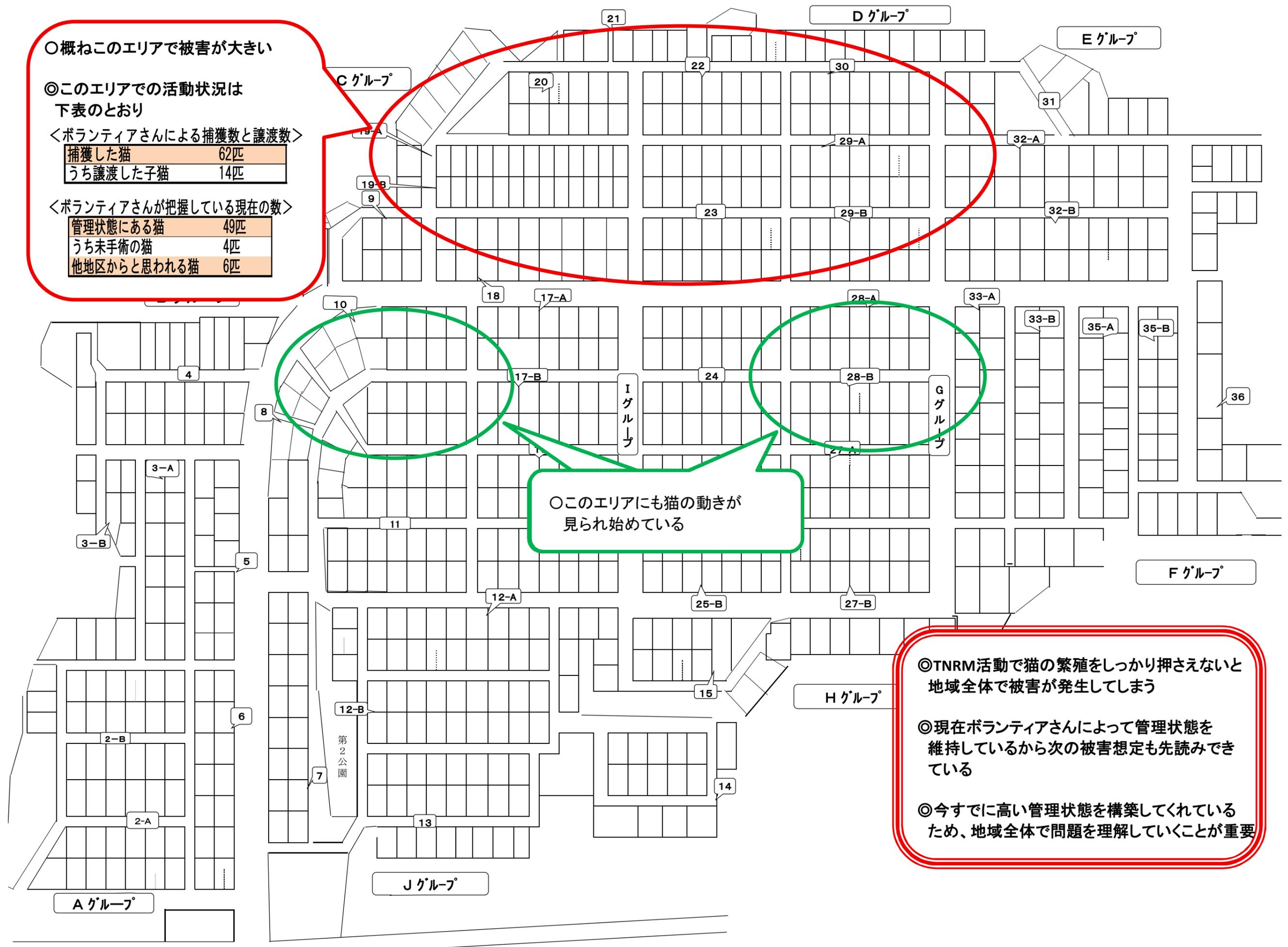
◎このエリアでの活動状況は  
下表のとおり

<ボランティアさんによる捕獲数と譲渡数>

|          |     |
|----------|-----|
| 捕獲した猫    | 62匹 |
| うち譲渡した子猫 | 14匹 |

<ボランティアさんが把握している現在の数>

|             |     |
|-------------|-----|
| 管理状態にある猫    | 49匹 |
| うち未手術の猫     | 4匹  |
| 他地区からと思われる猫 | 6匹  |



○このエリアにも猫の動きが  
見られ始めている

◎TNRM活動で猫の繁殖をしっかり押さえないと  
地域全体で被害が発生してしまう

◎現在ボランティアさんによって管理状態を  
維持しているから次の被害想定も先読みでき  
ている

◎今すでに高い管理状態を構築してくれている  
ため、地域全体で問題を理解していくことが重要